発行 / 株式会社タイチ　代表取締役 徳弘　多一郎　HP/http://taichiro-kun.com　TEL/0895-28-0248　FAX/0895-28-0956　MAIL/taichiro-kun@taichiro-kun.com

Our company's slogan is "Make Delicious Happiness" and our job is to cultivate the sea bream in Uwajima. Ehime.Japan. That sea bream named "TAICHIRO KUN", it is so delicious.

TAICHI TOPICS ONE

VOL. 88
タイチトピックスワン
February 2026
TAICHI INC. SINCE 1959
Taichi.inc Publication paper

NEWS OF THIS MONTH

社長あいさつ

冬季オリンピックが終わりましたね。TVにかじりつき寝不足になった方も多いのではないでしょうか。日本の選手たちに泣かされた大会でしたね。愛媛県内子町の栗の生産者さんにお会いしました。石畳栗というブランド栗を作っておられる樹齢で上日が完光を取り徹底熟させた剪定技術でお金になるのに3年かかったと言われてました。折れずにやれたのは仲間の存在と何としてもやり遂げるという固い信念の様に聞きました。

ンドでは栗を取り入れた高品質なブランド栗です。

みなさん苦労してやってお簡単ではないと改めて思いました。鯛一郎クンを始めて24年目に入りました。弊社にもいろいろ苦労はありますが栗の生産者さんに負けないように決意も新たに取組もうと思います。応援して下さいね。

すすきの「芯々」 1/23

札幌市中区南6条4丁目
高瀬ビル1F
新鮮な海鮮と肉料理を炉端で提供してくれるこのお店。百名店に選ばれるほどのクオリティのお店だそう。メッチャ雰囲気のあるお店で予約がとれないはずです。「とってもいい鯛を作ってくれてありがとうございます！使わせて頂いてます」…って。次は早く予約を入れて来ますね。-9.8℃の銀世界なのに通りは人だらけ！すすきのの夜は熱いです。

ネルコラボさま来社 1/31

ネルコラボとは地域の課題をテーマに学生と企業が協働し解決のためのビジネスアイデアを「練る」。そして「コラボレーション（コラボ）」しながら実証実験を行う。そんな実践型プログラムの事だそうです。弊社のこだわりや取り組みを聞いて自分たちとそして関わる会社さんとどんな取り組みが出来るのか探りたいとの事。弊社で、鯛一郎クンで役に立つならなんなりと！

オレンジフェリー様来社 2/4

四国開発フェリー株式会社さま。八幡浜―臼杵、東予―大阪・神戸こんな航路を走ってるフェリーです。関連会社、別会社もあってとっても大きな会社様ですが鯛一郎クンの事をとても大事に扱って下さってて感謝と言うほかはありません。今回取材と勉強を兼ねてという事で。弊社の又、鯛一郎クンで頂いた。次回のオレンジフェリーが楽しみです。

62TH 海ゴミ拾い 2/7

海は大シケ、満潮近く…それでもやります!!海岸線の岩々には青さやノリなんかが生えてきてて春を感じさせます。見えてきたのはゴミの山。相変わらずのゴミの状況です。明日は衆院選の投票日。高市さんにゴミの状況を伝えなきゃ！鈴木大臣かぁ？どちらにしてもプラスティックを何とかしなきゃ！…です。

きのこ王子来社 2/13

長野県中野市より
ブナシメジ、舞茸、椎茸、エリンギなどを栽培しておられる信州の美味しいきのこをつくる（有）エムプラン
ニングの山内社長にお越し頂きました。名付けて「きのこ王子」。同じ生産者ですので話すことも多いです。私も色々聞かせて頂きました。生産者でありながら販売をする苦労をお互い知っているのでぶっちゃけ話で大盛り上がり。またお会いしましょう。

枚方モールの清水水産 2/15

枚方にあるショッピングモールです。駅から直結のモールで出口を間違え反対側に。慌ててぐるっと回る枚方デビュー。着いた売り場はメッチャ綺麗！ここでも奥様や仕事帰りのサラリーマン、そして飲食店の方が普通に買って帰るそうです。ありがたいですね。良い雰囲気のフロアで、入り口にはこだわりの野菜、果物が生産者さんの紹介と一緒に出てて、ワンランク上の売り場に感じました。また来させて下さいね。

藤秀水産さま訪問 2/15

神戸三宮から地下鉄で3駅。みなとがわ公園で降りて、商店街を抜けたところにあるハートフルみなとがわ。鯛一郎クンのポスターとポップがズラッと並ぶお店が藤秀水産さんです。「突然来たらビックリするがな！」って歓待（笑）魚の目利きの藤秀水産さん、「相変わらず順調に売れてますよ！」って言って頂きひと安心。東部市場の太平水産さんからのご紹介です。

娘のコーナー

先日の社内ミーティングのテーマは2つ。1つはテレビで放送された、マイクロプラスチックの人体や環境への影響について。もう1つは、食品添加物や農薬をテーマに、安部司さんが出演されている動画の視聴でした。どちらも私たちの仕事や日常と深くつながる、考えさせられる内容でした。

映像を見た後は、「自分はどう感じたか」をそれぞれが発表。最初は1人、2人と静かに始まりましたが、次第に意見が広がり、立場や価値観の違いが見えてきました。話を聴きながら、自分ひとりで思いつくことは、限られた固定観念の中にあるのだと実感。同じ映像でも、感じ方や捉え方はさまざまです。だからこそ、共有することに大きな意味があると感じました。

毎月行っている海のゴミ拾いのように、小さくても続けられることを一つずつ取り入れ、行動につなげていきたいと思います。大切にしたのは〝聴くこと〟と〝受け止めること〟。発表の後には自然と拍手が起こり、互いを認め合う温かな時間となりました。環境や食の問題に簡単な答えはありませんが、これからも皆で考え続ける姿勢を大切にしていきます。